

随筆

ワインの魅力

飯島 一郎 (麻布)



ワイン&スピリッツ同好会メンバーと (筆者は右端)

「このワインはうまい! このワインはまずい!」と好き勝手を言っていた。今思えば、ワインに対して大変失礼なことをした。

「自分の好みのワインは何だろう?」この問いが私の人生を変えてしまった。

2016年にワインスクールに通い、初回にワインと料理の組合せを体験。すると同じワインのはずが、違う料理を口にする度に全く別のワインになってしまふ。「何てこった!」ワインがまずいのではなく、合わせ方が悪かったのだ。後に料理との相性だけでなく、飲む時の温度、管理状態、グラスの形状、抜栓のタイミング等で大きく味が変わることが解るようになる。

これを機に本格的にワインの勉強が始まった。狙うは日本ソムリエ協会認定の

ワインエキスパートの資格 (飲食業経験がない人のためのソムリエ呼称) 一次試験は筆記 (大量の暗記が必須)、二次試験がティスティング (白ワイン2種、赤ワイン2種、その他の酒1種)。30年前の税理士試験以来の猛勉強をする羽目になり、それが功を奏し、あこがれの葡萄の金バッジを得るこ



協会イベントで田崎真也会長と

とができた。

俄然意欲がわき、日本酒の資格と別団体のソムリエ資格も取得。

これを契機に税理士会麻布支部に「ワイン&スピリッツ同好会」を立ち上げ、日本ソムリエ協会の「ワイン検定」を実施している。既にプロンスクラス40名、シルバークラス6名が合格した。

レッシュ。

ここで、ワインにまつわる名言を3つ紹介したい。

▼シャンパンは勝利の時に飲む価値があり、敗北の時には飲む必要がある。

(ナポレオン)

▼私は二つの時にしかシャンパンを飲まない。恋をしている時と、してない時。

(ココ・シャネル)

▼ワインを飲んでる時間を無駄な時間だと思ふな。その時間にあなたの心は休養しているのだから。

(ユダヤの諺)

毎年、確定申告最終日の事務所の打ち上げは、懇意の洋食屋さんで大量のワインを持ち込み、所員と共に脳と心をリフ



確定申告打ち上げで懇意にしている小島シェフと

編集後記

新型コロナウイルスの第2波が来ている中、今号の校正会議も十分間隔を取った東京税理士会館の会議室とZoomでの参加の混合で行われた。ZoomはTokyo同様に中国政府にIDが管理され情報が流れるなどの問題があるといわれ、この状況とテレワーク普及の影響からか、飲食店の閉店が多くなっている。事務所周辺でもつい先日まで営業していた店が何件か閉店していた。我々の広報活動が税理士だけでなく、納税者の役に立つ情報も発信していければと改めて考える。

(日本橋・増田)

覆水と親不孝者は盆にはかえらない、とは劇作家の野田秀樹氏の言葉だ。この夏里帰りを見送った東京在住者は多い。一方で帰郷者に対するパッシングのニュースは心が痛い。

持統化給付金の要件が緩和され、寄付型のNPO法人も申請対象となり、9月上旬に申請が開始される予定だ。委託先の選定から嵐を呼んだ給付金だが、給与・業務委託の処理の曖昧さ、無申告なども給付を滞らせる要因となった。今年の「税を考える週間」の活動は残念ながら自ら自粛傾向にある。個人の「税を考える習慣」は日々高めていく必要がありそうだ。

(練馬西・浅野)

MORE GREEN **美しい地球を守りたい**

本基金は、国内及びゴビ沙漠等の緑化に関する事業を通じて、地球環境の保全が国際的視野から行われることの必要性を認識しながら、自然と人間が共生できる美しい地球の維持に寄与することを目的としております。

※税理士に限らずどなたでも入会でき、会費は1口2,000円以上となっております。書き損じ葉書も引き続き収集しています。

特定非営利活動法人 **モア・グリーン税理士の森基金** 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-10-6 東京税理士会館内
TEL.03(3356)4461 <http://www.npo-mg.org/>

東京税理士会成年後見支援センター

「成年後見制度」とは、認知症などで判断能力が十分でない方々を支援し、共に生きる社会の実現を目指すしくみです。ぜひ、ご相談ください。

- 相談時間 午前10時～午後1時(受付は午後0時30分まで)
- 休室日 土・日・祝日及び夏期、年末年始等
- 相談方法 面接または電話による相談<無料>
専用電話 03(3356)4421
- 所在地 〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷5-11-1(東京税理士協同組合会館3階)
- ホームページ <https://www.tokyozeirishikai.or.jp>

デジタル化ツールで 会計人の活躍をアシスト!

目まぐるしく変化する情報社会。クラウドや AOCR など新時代のデジタル技術が注目を集めています。企業の存続と成長を担う会計事務所であるためにも ICS のデジタル化ツール「原票会計 S」を是非ともご利用ください。

会計業務をもっと楽に。 **原票会計 S** **かんたんガイド**

POINT 01 今の原簿にプラスオン

POINT 02 入力作業を省力化

POINT 03 郵送のコストを削減

POINT 04 少人数でも安心して運用

会計業務専用電子ファイリングシステム **原票会計 S**

日本ICS株式会社 <https://www.icsics.co.jp>

東京本社 TEL 03-5909-3838 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1 エステック情報ビル14F

大阪本社 TEL 06-6773-3881 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町6-3-31 うえほんまちハイハイタウン11F

電話でのお問い合わせ **0120-451-446**
まずは、お気軽にお問い合わせ 受付時間[9:00~12:00 / 13:00~17:30]
ご相談ください。 (土・日・祝日及び弊社休業日を除きます)